



PUBLIC MAGAZINE

パブリック マガジン

第436号

発行 上士幌町農業協同組合

編集 営農振興部営農振興課

印刷所 上士幌印刷

かみいはろ



第23回 上士幌町農業協同組合臨時総会 様子

目次

P 1 ……就任のご挨拶 地域懇談会開催
 P 2 ……各種委員
 P 3 ……第23回 J A 臨時総会開催
 体を動かすためのヒント
 P 4 ……上士幌町農協コントラクター事業
 令和5年度一番草収穫作業実施
 J A 青年部「上士幌学」で農業理解を

P 5 ……第17回上士幌町酪農ヘルパー有限
 責任事業組合総会
 P 6 ……(株)上士幌町資源循環センター第7
 期定時株主総会開催
 おいしいミルクレシピ
 P 7 ……J A グループ北海道農政NEWS
 ウェブサイトについて

就任のご挨拶



代表理事組合長

高橋 昭博

組合員の皆様におかれましては、ご健勝で農作業に取り組みられています事とお慶び申し上げます。また日頃より、農協事業運営に対し皆様のご理解ご協力賜りまして、改めて御礼申し上げます。

既にご存じのとおりと思いますが、小椋前組合長のJ A北海道中央会の副会長就任に伴う期中のJ A上士幌町役員改選で、六月二十二日の理事会において後任の代表理事組合長として就任する事となりました。私自身理事としては四年が経過したところではありますが、組合長としての職務の内容や責任は非常に重いものがあると感じています。

これまで歴代組合長を始め役員、また組合員の皆様が築き上げてきた上士幌町農業の生産基盤をしっかりと次の世代に受け渡して行けるよう、全力で邁進していく所存であります。

さて本年は、春先の播種作業は天候等順調に推移してきており、一番牧草収穫も概ね良好に完了し、今後の順調な生育に期待するところであります。

現下の農業情勢は、予断を許さぬ世界情勢による物価高騰、又は生乳生産抑制など非常に厳しい状況におかれています。組合員の皆様におかれましても行く末の不安を感じ

ていることとは思いますが、現在政府は「食料・農業・農村基本法」の検証を進めている中、改めて国内農業の維持・強化が見直されようとしています。

現在の困難な状況はございますが、近い将来必ず来る明るい農業の未来と、国内農業の維持・発展を自分たちの手で取り戻すべく、農協役員・組合員一丸となつて前に進んで行かなければなりません。

改めまして、関係各位組合員皆様に協力をお願いし、本年も皆様が無事故で健康に豊穰の秋を迎えられます様ご祈念申し上げて就任の挨拶とさせていただきます。

地域懇談会開催



地域懇談会が六月二十七日、農協三階会議室にて開催された。開会にあたり高橋代表理事組合長より挨拶をいただいた。

懇談会では、会長職設置に伴う定款の一部変更について説明を行った。



高橋組合長挨拶

組合員からは様々な質問や意見が挙げられ、担当者より具体的な回答・説明をし、これからの農協事業推進にご検討、ご協力を頂けるようお願いをして閉会した。



懇談会の様子

各種委員

令和5年6月22日 現在

1. よつ葉乳業KK 監査役	代表理事組合長	高橋 昭博	
2. 土幌馬鈴薯施設運営専門委員	理事	菅原 彰	
	理事	泉田 和寛	
3. 北十勝農協理事研修会役員	理事	泉田 和寛 副会長	
	理事	高木 茂 委員	
4. 北十勝農協監事協議会役員	代表監事	泉田 吉徳	
	理事 (委員長)	嶋木 勝美	
	理事 (副委員長)	泉田 和寛	
	総務・経済委員会	理事	高木 茂
		理事	菅原 彰
		理事	布谷 知宏
		理事	小椋 茂敏
	5. 部門専門委員会	理事 (委員長)	高木 茂
		理事 (副委員長)	布谷 知宏
		畜産部・牧場部委員	理事
理事			菅原 彰
理事			嶋木 勝美
理事			小椋 茂敏
農産部・ 営農振興部委員会		理事 (委員長)	菅原 彰
		理事 (副委員長)	泉田 和寛
		理事	高木 茂
		理事	嶋木 勝美
理事	布谷 知宏		
理事	小椋 茂敏		
6. 上土幌町農業委員	専務理事	大道 欣実	
7. 上土幌町家畜伝染病自衛防疫推進委員	専務理事	大道 欣実	
8. 上土幌町農業後継者対策推進委員 令和5年6月1日～令和8年5月31日	理事	泉田 和寛	
	理事	高橋 勝美	
	理事	高木 茂 監事	
9. 上土幌町農業経営支援センター経営者会議 令和4年4月1日～令和6年3月31日	代表理事組合長	高橋 昭博	
	専務理事	大道 欣実	
10. 上土幌町農業振興審議会委員 令和4年1月1日～令和6年12月31日	専務理事	大道 欣実	
	常務理事	辺見 仁	
11. 5農協馬鈴薯施設運営委員	代表理事組合長	高橋 昭博	
12. 十勝酪農畜産対策協議会常任委員	代表理事組合長	高橋 昭博	
13. 十勝地区農協畑作青果対策委員	代表理事組合長	高橋 昭博	
14. 十勝乳牛検定組合代表者代理人	理事	布谷 知宏	

第23回JA臨時総会開催

第二十三回JA上士幌町臨時総会
 が七月十一日午前九時三十分よりJ
 A三階会議室で行われた。

正組合員百九十一名中百四十四名(本人出席十名、代理出席三名、書面議決百三十一名)の出席で、定款に定める定足数に達し開催された。

開会宣言の後、高橋代表理事組合長より「本年は春耕期より作況は良好に推移しており、牧草も順調に収穫できた。今後は、小麦の収穫を迎えるが良質な小麦に期待したい。また、依然として厳しい農業情勢に変わりはなく、役員一丸となってこの難局を乗り越えていきたい。」と開会挨拶した。

本総会は道連合会の常勤役員に就任した際の農協法上の兼職規制に抵触しない対応策として、会長制を導入するために定款を一部変更するためのものであり、議長は泉田筆頭理事が務め審議に入り、提案した議案は原案通り承認された。

「JA北海道中央会の副会長に就任された小椋前組合長には中央会の激務の中におかれても、当JAの事業運営に対してご助言頂きたい。また、これから迎える小麦収穫においても安全に収穫が終わることを祈念したい。」と高橋代表理事組合長による閉会挨拶をもって臨時総会は閉会した。



総会の様子



議長に泉田和寛筆頭理事

腰周りの筋肉が凝り固まっていますか？

体を動かすためのヒント 手軽に体操

日本体育大学准教授 ● 伊藤由美子

皆さんは仕事中に「ヒヤリとした!」「ハッとした!」ことはありませんか? 厚生労働省は、7月1~7日を「全国安全週間」として位置付けています。仕事場の環境整備や機械・設備の安全点検は大切ですが、この時期は熱中症予防対策も必要です。過労による労働災害を引き起こさないためにも、労働時間を見直し、安全かつ快適に働くことができる職場環境をつくりましょう。疲労を蓄積しないためにも、ご自身の生活様式に応じて気分転換を図ってください。

さて、今回は腰をねじる運動を紹介します。前かがみでの作業が続いたり、デスクワークなどで長時間座って作業したりする場合には、この運動で腰周りの筋肉を時折ほぐしてリフレッシュしましょう。

7つの部位を使った体操プログラム「The Taiiso (ザ・タイソウ)」はコチラ

レッツ、トライ! 腰をねじる運動

- (1) いすに座って準備をします。
- (2) 両腕を前に上げます。
- (3) 右腕を曲げて左肘を軽く持ちます。
- (4) 右肘を後方に引くようにしながら腰をねじります。腰をねじるときは息を吐いてみましょう。
- (5) 体を正面に戻します。同様に反対側もチャレンジしましょう。

上士幌町農協コントラクター事業



令和5年度 一番牧草収穫作業実施

上士幌町農作業コントラ利用部会（菅原浩希部会長）は六月中旬の植生調査及び利用者全体会議を経て六月十五日から六月二十七日までの延べ十三日間の日程で一番牧草収穫作業を行った。

収穫期間の序盤は降雨となった場面もあったが、総じて好天に恵まれ、作業は利用者、関係機関の協力もあり、順調に進み、六月中に全作業を終える事ができた。

収量、品質については、六月中旬以降、収穫期間の好天の影響で出穂、開花は例年より早まったが、低水分で適期収穫による高品質なサイレージを確保出来ると見込んでおり、収量についても圃場毎で差はあるものの、例年並の作柄となった。

作業体制については、四セット体制での作業が行われ、作業面積は全体で1,696.78 haであった。

今後もコントラクター事業では消化液散布、堆肥散布、一番牧草収穫、デントコーン収穫、ビート・大豆収穫等を実施して参りますが、昨今の働き方改革、天候不順といった情勢を踏まえ、今後もより作業効率を高めるためにも利用者の事前準備等、益々のご理解、ご協力を賜ります様宜しく願ひ申し上げます。



自走式ハーベスターによる収穫作業



モアコンによる刈倒し作業



J A 青年部畑作部会（伊藤部会長）は六月十五日に上士幌高等学校より依頼を受け、「上士幌学」（持続可能な開発のための教育を推進し、生徒の地域理解を涵養するため開設した学校認定科目）の農業理解の授業として伊藤農場で、小豆・てん菜・馬鈴薯の生育調査を行った。



J A 青年部

「上士幌学」で農業理解を

していた。

最後に「今日は実際に圃場で各品目の生育調査をさせていただきます、とても貴重な体験となりました。今後も農業や畑作に関心を持ち、高校生ならではの発想で上士幌の魅力を地域に発信したいと思えます。また十月に今回見学した圃場を訪問し、生育状況を見させていただけたら嬉しいです。」と挨拶をいただき終了した。

今後もJ A 青年部畑作部会は各関係機関と連携を図りながら、上士幌町の農業理解に協力をしていく。



(株)上土幌町資源循環センター



第7期 定時株主総会開催



高木代表取締役より挨拶



総会の様子

(株)上土幌町資源循環センター(高木聡代表取締役)は、六月九日J A上土幌町三階会議室で第七期定時株主総会を行った。

開会にあたり高木代表取締役より、「コロナ禍で本総会も四年ぶりの実開催となる。現在五基のプラントが稼働し原料の受入れ、売電も安定して行われてきている。消化液についても昨年は利用戸数、散布量も増加する等順調に散布作業が推移した。再生敷料についても移用拡大が進み、前年度以上の販売実績となった。物価高や世界情勢等課題は山積しているが、株主の方々、関係機関皆様のご協力を賜りながら事業運営を進めて参りたい。」と挨拶。

続いて前年度の決算報告、監査実施報告、議事へと進み、全議案原案通り承認された。

今後も(株)上土幌町資源循環センターの運営により、本町の適正な糞尿処理並びに消化液の活用を進め環境に配慮した循環型農業の更なる構築にあたっていく。



牛乳をもっと食卓に

おいしい ミルクレシピ



ビタミンの器に盛り付けて

ヨーグルトチーズの トマトカップサラダ

材料(2人分)

- プレーンヨーグルト 250g
- キュウリ 1本
- クルミ 25g
- 塩 少々
- トマト 中2個
- ディル 少々

作り方

- ① プレーンヨーグルトをコーヒーフィルターにセットして冷蔵庫に一晚(12時間ほど)置いて脱水する。
- ② キュウリはさいの目切りに、クルミは細かく砕き、塩と共に①に混ぜる。
- ③ トマトをくり抜いて②を詰め、ディルを飾る。

POINT 作り方①で出た水分「ホエイ」は栄養豊富。レモン汁やグレープフルーツジュースなどを加えてオリジナルドリンクに。

JAグループ北海道 農政NEWSウェブサイトについて

JAグループ北海道では標記専用ウェブサイトにて、JA 役職・組合員向けに農政情報の発信を行っております。昨今の農業情勢の変化に対応し、農政広報を強化するため標記ウェブサイトの充実を図ってまいりますので、ご確認いただきますようお願い申し上げます。

【農政 NEWS ウェブサイト】



【掲載内容】

①農政のいま

直近の農政の情勢についてお知らせします。

②活動報告

中央要請や各作目別対策本部委員会など、農政運動について報告します。

③私たちの考え

JAグループ北海道で協議決定した政策提案内容等についてお知らせします。

④各種政策まとめ

農水省の事業等についてお知らせします。
※農水省HPリンク他、中央会作成資料を掲載します。

【接続方法】

- 以下の接続 URL または JAグループ北海道 HP のバナーより接続願います。

接続 URL : <https://ja-dosanko.jp/nousei/> (農政 NEWS ウェブサイト)

※右の二次元バーコード
からも接続できます。



※JAグループ北海道 HP からは以下のバナーが目印。



- 接続をJA役職員と組合員に限定するため、接続にあたりIDとパスワードを設定しておりますので、以下の通り入力願います。

接続 ID : nousei パスワード : hokkaido

【その他】

- 発信元は「JA北海道中央会」です。
- 農政 NEWS ウェブサイトの更新情報は、JA北海道中央会公式 LINE にてお知らせいたしますので、友達追加をお願いいたします。

※右の二次元バーコードから友達追加できます。



本件に関するお問い合わせは、JA北海道中央会 共通広報まで
メールアドレス : kouhou@chuo.ja-hokkaido.gr.jp